



当センター指導員が 技能グランプリで敢闘賞！！



平成31年3月1日（金）～4日（月）の4日間にわたり、「第30回技能グランプリ」が神戸で開催されました。

当センターからも指導員が「建築配管」部門へ出場し、敢闘賞（第5位）を受賞しました！

技能グランプリは、技能検定特級、1級及び単一等級に合格した技能士が出場できる全国規模の大会で、2年に1回開催されます。技能五輪が23歳以下の若者を対象としているのに対し、技能グランプリには年齢制限がなく、熟練技能者が集まる最高峰の大会です。

都立多摩職業能力開発センター
住宅リフォーム科
和知 直哉 指導員



銅管を曲げる、競技中の 和知 指導員

当センターの指導員が敢闘賞を受賞したことは、職業訓練機関として指導員の技能レベルを高く評価されたことでもあり、東京都の職業能力開発センター全体の誇りです。

指導員の高い技能に裏打ちされた職業訓練により、これからも人材を輩出していくことで、中小企業の皆様のお役に立てまいります。

多摩職業能力開発センター・各校では、各科訓練生（含む修了生）に対する求人を受け付けております。

また、実習や設備の見学も随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

○都立多摩職業能力開発センター（西立川）
042-500-8700（代）

[たましょくぎょう](#) [検索](#)

○都立多摩職業能力開発センター八王子校
042-622-8201（代）

[たましょくぎょう八王子](#) [検索](#)

○都立多摩職業能力開発センター府中校
042-367-8201（代）

[たましょくぎょう府中](#) [検索](#)

イメージキャラクター



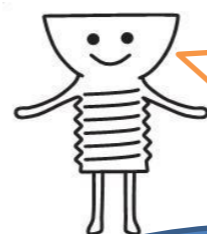
平成31(2019)年3月20日発行
都立多摩職業能力開発センター
人材育成課 技能担当

★ たまねじくんは、「多摩」とものづくりの「ネジ」からなる、多摩職業能力開発センターのイメージキャラクター♥
「ネジ」だけに、「技術と人」、「人と仕事」をガッチリとつなぎます！

★ たまねじくんは商標登録しています。

東京都では、就職の機会均等を確保するために、本人の適性と能力に基づく公正な採用選考を実施するよう事業主の皆様のご理解とご協力をお願いしています。詳細は、<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/kaizen/kosei/> をご覧ください。

都立多摩職業能力開発センター NEWS LETTER



今号の紙面

第1面 「東京都中小企業職業訓練助成金」のご案内

第2面 ①中東からの視察団をお迎えしました
②「たま工業交流展」が開催されました

第3面 経営者インタビュー⑤（株式会社八洋 代表取締役社長 小泉 信賢 様）

第4面 技能グランプリで敢闘賞を受賞！（住宅リフォーム科 和知指導員）

既に400社以上が
活用しています！

2019年度の受付開始

東京都 中小企業職業訓練助成金のご案内

～都内中小企業等の実施する短時間の従業員研修を助成します！～

東京都は、従業員教育・人材育成に取り組む都内中小企業・団体のみなさまを支援するため、従業員のスキルアップのための職業訓練を実施する中小企業・団体に対し、助成金を支給します。

自ら企画して2人以上で実施する訓練は、**1人1時間当たり430円**を支給します。

外部教育機関の研修を受講する場合は、**受講料等の半額を助成**します。
(1人1コース当たり15,000円を上限)

【活用事例】

自ら企画し実施する訓練	教育機関で実施する訓練
コース名：プログラミング基礎研修 対象者：システム開発者 受講者数 8名 訓練時間：8時間 《助成額》8名 × 8時間 × 430円 = 27,520円	コース名：足場の組立て等作業主任者技能講習 対象者：工事現場の監督者 受講者数 1名 訓練時間：14時間(2日) 受講料：20,000円 《助成額》20,000円 × 1 / 2 = 10,000円

企業の要件、助成対象訓練の要件（人数、時間数等）、助成額、手続きや申請時期など、申請前に、担当まで必ずお問い合わせください。

多摩職業能力開発センター 助成金担当 042-500-8700

※ 詳細は「TOKYOはたらくネット」でご覧になれます。

http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/jinzai/ikusei/kunren_josei/

トップ > 企業の人材確保・育成 > 人材育成の支援 > 東京都中小企業職業訓練助成制度

東京都中小企業職業訓練助成金

検索



中東からの視察団をお迎えしました



平成31年2月8日（金）に中東7か国から、政府機関や研究機関で活躍する若手リーダーの方々が視察にみえました。一行は、若者や女性の社会進出、権利拡大を研究テーマに来日された一環で、職業訓練施設として当センターを見学されました。見学後の質疑応答では、技術を身に付けた女性の社会進出や若年者の就労状況について積極的に質問がなされました。

わずかな時間でしたが、今回の視察を通して、日本の職業能力開発施策やものづくり支援政策が中東地域の産業振興施策の参考になればと思います。

（7か国：UAE、イラク、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、バーレーン）



NC工作機械で加工した部品の説明を受けている様子



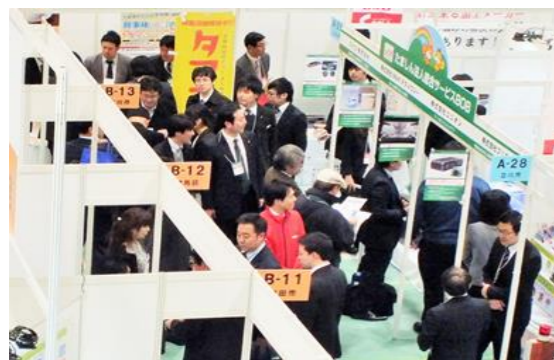
遮光面を着用してアーク溶接を見ている様子

「たま工業交流展」が開催されました

平成31年2月21日（木）～22日（金）の2日間、当センターの実習場を会場に、「第18回たま工業交流展」が開催されました。

多摩地域の中小企業や関係機関等151企業・団体が出展し、両日で5,500人の来場者で賑わい、ビジネスマッチング（出展企業との商談）も活発に行われていました。

また、23日（土）には、「第6回たまロボットコンテスト」が行われ、小中学生部門21チーム、高校生部門7チームが製作の成果を競い合いました。



★ 会場となった場所は、当センターの実習場です。当センター人材育成プラザでは、中小企業や事業主団体等が社員教育等を行う際に、教室・実習場・パソコン室を無料で貸し出しています。（電灯代、機器使用代等がかかります。）詳しくは下記までお問い合わせください。

多摩職業能力開発センター 人材育成プラザ 042-500-8610

経営者インタビュー⑤

～人材育成、職業訓練に関する”ホンネ”を聞く～

このコーナーでは、多摩地域の中小企業の経営者の方々に人材確保・人材育成についてインタビューした内容の一部を紹介いたします。採用された修了生のことについてもお聞きしています。

第5回目となる今回は、株式会社八洋代表取締役社長 小泉 信賢 氏に登場いただきました。

株式会社 八洋（はちよう）
所在地：東京都調布市深大寺東町5-3-5
創業：昭和39年9月
事業内容：社会インフラ用 通信システム機器、及び 電力システム
機器の製造・販売
従業員数：30名
会社HP：<http://hachiyoo.com/>



Q1（修了生に限らず）採用に当たっては、どのような点を重視していますか。

①やる気・意欲、②明るさ、③協調性、④コミュニケーション力、⑤キラリと光る特技や経験（趣味でも何でも可）の5点を重視しています。専門的な仕事の知識や技能は、入社後身に付けてくれれば良いです。

Q2 訓練を受けて、実際に貴社で働いている修了生はどのような感じですか。

弊社には現在5名の修了生がいますが、皆 遅刻や欠席が一切無く、生活面がきちんとしています。また入社1年後位からメキメキと伸びて、仕事で着実に成果を出しています。更に、5S活動や社内の各種委員会、レクリエーションの幹事等、直接の業務以外でも積極的な活躍が見られます。

Q3 訓練を受けた方がいいかも？というタイプの方はどんな人だと思いますか。

漠然とした興味はあっても何をするか決めかねている人や、迷いや不安を感じている人に是非お勧めしたいです。訓練では実際の作業体験が出来、企業訪問や企業での職場体験も出来ます。こうした体験を通して、自身の目標を徐々に具体化出来ると思います。従って、訓練を通じて自身の進むコースを決めれば良いのです。そして訓練で基本をしっかり身に付けて、少しでも自信をつけてから就職した方が良いと思います。

Q4 職業能力開発センターの魅力はどんなところだと思いますか。

先日、センター3校（本校、府中、八王子）の校内を見学させていただきました。どこにも信頼できる指導員・スタッフの方々がいて、カリキュラムと設備も非常に実践的で充実しています。また生徒や就職先の企業に対して、いつもオープンで、誠実で一生懸命に対応して頂けるのも大きな魅力です。

Q5 これから訓練を受けてみようという人に向けて、エールをお願いします。

訓練を通じて自身の潜在的な能力を知り、高めることが出来ます。また日々新しい発見や数多くの「気づき」も得られます。そして仲間や先生方など多くの出会いもあります。これらはとても大切な財産で、就職後にも必ず自身の助けとなるものです。更に訓練を受けた人には、明らかにアドバンテージがあって、就職後の伸びが違います。ですから、もし迷っているなら、是非訓練を受けて欲しいです。

小泉社長、ありがとうございました！